

## 第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

団体名	認定 NPO 法人えどがわエコセンター
活動タイトル	復活！ムジナモをふるさと江戸川へ
活動地域	東京都江戸川区



2023. 4. 26 ムジナモ栽培説明会

### 【活動の目的・目標】

江戸川区はムジナモ発見の地であるが、現在野生では生息していない。生育条件等わかっていないことも多い。そんな江戸川区にムジナモ自生地を復活させるために、普及啓発活動、栽培研究を行っている。



2023. 4. 26 配布したムジナモ栽培セット

### 【今回の活動で苦勞した/工夫したこと】

ムジナモ栽培キットを希望者に配布した。容器や土、水温計など初めて育てる方でもすぐに始められるセットで、ムジナモに関心がある方が簡単に栽培を開始できるよう工夫した。環境フェアではパネル展示やムジナモを展示し、来場者にわかりやすく知ってもらえるようにした。見学会では見るだけでなく、羽生市ムジナモ保存会の方やさいたま水族館で解説も依頼し、より詳しく学べるよう工夫した。



2023. 6. 4 環境フェア ムジナモコーナー

### 【活動の内容・成果】

開催回数：3

参加人数：約 160

達成率：100%

4月に新たにムジナモを栽培する人に対してムジナモ栽培の説明会を行い、後日希望者にムジナモ栽培キットを配布した。栽培キット配布により自宅で新たに栽培する人の増加につなげることができた。

6月には環境フェアでムジナモコーナーを設置し来場者へムジナモの説明や実際に見てもらうなど普及啓発活動を実施。多くの来場者にムジナモを知ってもらうきっかけとなった。

8月に日本有数のムジナモ自生地である埼玉県羽生市水郷公園内にある宝蔵寺沼ムジナモ自生地へ行き、自生地見学や栽培について話を聞き、ムジナモについてより深く学ぶことができた。

### 【団体概要】

区民・事業者・行政等と連携・協働し「日本一のエコタウン」を目指して様々な活動を展開し、地球温暖化防止、資源循環型社会づくり、自然環境の保全、環境教育・人材育成など多岐にわたる活動を進めている。

自然環境の保全をテーマにした取り組みとして、自然体験や自然観察会、自然復元・再生事業・水辺の環境調査などを行っている。

## 第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

こちらに、1ページ目の以外の活動写真を添付し、右側に説明をご記入下さい。



2023. 8. 17 埼玉県羽生市羽生水郷公園内宝蔵寺沼ムジナモ自生地見学①  
羽生市ムジナモ保存会副会長 福地秀夫氏よりムジナモについてお話しいただいた。



2023. 8. 17 埼玉県羽生市羽生水郷公園内宝蔵寺沼ムジナモ自生地見学②  
実際に自生地を見学



2023. 8. 17 埼玉県羽生市羽生水郷公園内宝蔵寺沼ムジナモ自生地見学③  
近隣のさいたま水族館で栽培されているムジナモの様子



2023. 8. 17 埼玉県羽生市羽生水郷公園内宝蔵寺沼ムジナモ自生地見学④  
集合写真